

# 飾り方ガイド

グリーンモードで飾る場合、まず考慮するのはスペースと完成イメージです。壁や空間のスペースがどれくらいあって、どのようなイメージにしたいかによって飾り方や選ぶ商品が変わってきます。

## ボリュームある人工グリーンで壁面緑化



グリーンパネル：GM1551



グリーンパネル：GM1552×3、GM1553×3

グリーンのボリューム感があるので、奥行きを持たせたり、木壁・木材と組み合わせたり、演出の幅が広がります。広い面積で使用するショッピングセンターやデパート、駅ビル、パチンコ店などの通路、休けいスペース、イベント広場、エレベーター、エスカレーター横などにおすすめです。

## パネルの横連接



グリーンパネル：GM1497×2、GM1501、GM1499



グリーンパネル：GM1615×4

連接したパネルや単品のパネルを横に並べていくスタイル。パネルとパネルの間を等間かく空けたり、そのままつなげたり、スペースのバランスをとりながら配置します。通路や店内の壁など横に長いスペースに有効です。

## パネル、ポットの2段横連接



グリーンパネル：GM1429×2



グリーンポット：GM4745×4

パネルやポットを縦2段にし、横に並べていくスタイル。間かくを空けたり、つなげたり、上下をずらしたり、動きを感じさせることができます。上下の広い壁や動きを見せたいロビー、通路などにおすすめです。

## 細長ポットの横ライン連接



グリーンポット：GR4049×5、GR4048×2、GR4041×6、GR4040×2



グリーンポット：GR4056×2、GR4055×3、GR4057×2、GR4054×2、GR4052

しだれの少ないポットは、清潔感やスッキリしたイメージを演出します。しだれの多いポットは自然でナチュラルなイメージを演出します。クリニックやエステサロン、アパレル、美容室、オフィスなどの受け付けカウンターや店内壁、パウダールームにおすすめです。

目的に合わせて、並べ方を変えてみたり、飾る場所を変えてみると、空間全体での効果があがります。

グリーンボリュームや、厚みを出すと、よりおもしろい演出をすることができます。

## パネルの市松模様スタイル



インテリアデコ : GR3114×2、GR3111×2、GR3568、GR3569、GR3570×2



グリーンパネル : GM1574×2、GR1074×2、GR1075×2、GR1076×2

パネルを段々にずらして並べる市松模様。動きと、デザインが感じられアートの雰囲気も演出します。サイズを変えたり、並べ方に変化をつける変則スタイルもオシャレ。ショッピングセンターや駅ビル、デパート、病院、ホールなどのロビーや、広い通路におすすめです。

## パネルのランダム設置



グリーンパネル : GR1077~GR1084、GM1564、GM1565



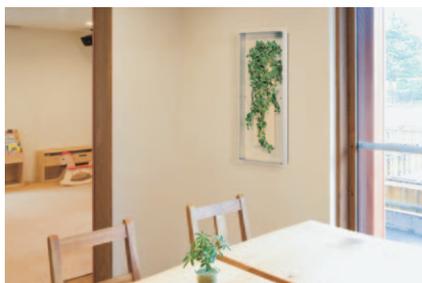
グリーンパネル : GM1592、GM1580、GM1584、GM1588、GM1590、GM1586、GM1582、GM1594

全体のバランスを見ながらランダムに並べていくスタイル。よりアートの空間にするのに向いています。ホテルやホールのロビーや飲食店の壁にインパクトのある演出をするのにおすすめです。

## ワンポイント展示



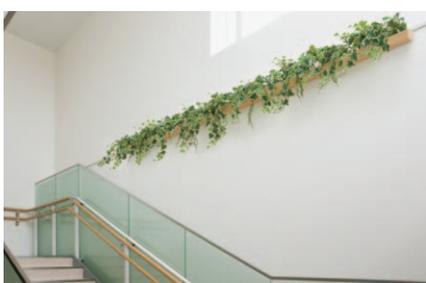
グリーンポット : GR4161×2



インテリアデコ : GR3092

限られたスペースに1~2点設置するスタイル。何もないとさみしい、何かもの足りない時にグリーンパネルがあると、それだけで雰囲気が良くなります。トイレや飲食店、ショールームや応接室などのちょっとしたスペースにおすすめです。

## 上部からしだれさせる



グリーンポット : GR4073×3



グリーンポット : GR4067×4

壁上部に横長のポットを設置して、しだれさせたり、ルーバー構造の天井からハンギングスタイルで吊り下げたりするスタイル。自然な感じが演出できます。アパレルショップや飲食店、カフェ、フードコートなどにおすすめです。